

平成28年度モニタリング調査分析機関報告データ

底質

平成28年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査
 調査媒体：底質(pg/g-dry)
 地方公共団体：山梨県
 調査地点：荒川千秋橋（甲府市）

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	110	18	53
[1-1] モノクロロビフェニル類	0.6	0.2	0.4
[1-2] ジクロロビフェニル類	nd	6	18
[1-3] トリクロロビフェニル類	tr(9)	4	12
[1-4] テトラクロロビフェニル類	18	3	9
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル（#77）	0.8	0.2	0.6
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル（#81）	nd	0.2	0.6
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	39	1.1	3.3
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル（#105）	3.2	0.4	0.9
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#114）	nd	0.3	0.7
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#118）	6.4	0.2	0.5
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#123）	nd	0.3	0.8
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#126）	nd	0.3	0.9
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	31	0.8	2.4
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#156）	1.1	0.4	0.9
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#157）	nd	0.3	0.8
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#167）	tr(0.5)	0.4	1.1
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#169）	nd	0.4	0.9
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	tr(3.2)	1.4	4.2
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル（#170）	tr(0.8)	0.3	0.9
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#180）	1.4	0.4	1.1
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#189）	nd	0.4	1.1
[1-8] オクタクロロビフェニル類	nd	0.3	0.7
[1-9] ノナクロロビフェニル類	nd	0.4	1.0
[1-10] デカクロロビフェニル	nd	0.4	1.1
[2] HCB（ヘキサクロロベンゼン）	7	1	3
[11] HCH類	9.0	1.1	3.3
[11-1] α-HCH	1.4	0.3	0.9
[11-2] β-HCH	5.9	0.3	0.9
[11-3] γ-HCH（別名：リンデン）	1.2	0.3	0.8
[11-4] δ-HCH	0.5	0.2	0.5
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類（臭素数が4から10までのもの）	660	72	220
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	nd	11	33
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル（#47）	nd	10	30
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	nd	4	12
[14-2-1] 2,2',4,4',5'-ペンタブロモジフェニルエーテル（#99）	nd	3	9
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	nd	3	8
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル（#153）	nd	3	8
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル（#154）	nd	1	4
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	nd	2	6
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル（#175）及び	nd	2	6
[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル（#183）の合計値			
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	8	2	6
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	73	9	27
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	570	41	120
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）	35	2	5
[16] ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOA）	23	4	9
[17] ペンタクロロベンゼン	5.2	0.6	1.8
[19] 1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン類	nd	170	510
[19-1] α-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	nd	60	130
[19-2] β-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	nd	50	130

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[19-3] γ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブromoシクロデカン	nd	60	50
[20] 総ポリ塩化ナフタレン	68	20	59
[20-1] モノ塩化ナフタレン類	tr(12)	12	36
[20-2] ジ塩化ナフタレン類	tr(3.7)	3.7	11
[20-3] トリ塩化ナフタレン類	7.6	0.7	2.1
[20-4] テトラ塩化ナフタレン類	31	1.0	3.0
[20-5] ペンタ塩化ナフタレン類	13	0.9	2.3
[20-6] ヘキサ塩化ナフタレン類	tr(0.7)	0.6	1.5
[20-7] ヘプタ塩化ナフタレン類	nd	0.3	0.9
[20-8] オクタ塩化ナフタレン	nd	0.3	0.7

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

(注3) 「nd」は不検出を意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。